

急に思い立って浅草寺の夏の例大祭である三社祭に家内共々出かけた。考えてみると初めての見学である。幸いな事に何処かの町内会の神輿が宮入りするところであった。聞けば 100 余基の神輿が宮入繰りこみし、本社の神輿 3 基も氏子の町内を渡御するが、それが行われるのは明日らしい。



久々に芋の子を洗うが如き雑踏に踏み入り、人にぶつかりながら、雷門に向かった。日本語だけではなく英語や朝鮮語、中国語など多様な言語が飛び交い、外人観光客もカメラ片手に一緒に流れていく。五穀豊穰を我もまた祈念した次第。

1 傲慢なマスコミ！

JR 西日本福知山線の脱線転覆事故で災禍に遭われた方々の冥福を先ず祈りたい。それにしても、JR 西だけではなく、日本を代表する大企業のこの為体はどうしたことか。何故と首を傾げたくなる。日本社会の反映だろうか、それとも JAL や JR だけが有する特定の企業風土の齎したものだろうか。

それにしても、大事故に拘わらず救助活動することなく出勤した職員、宴会にゴルフにとまるで他人事の如くの当事者意識の欠如した職員、等々寂しい限りである。然しながら、それ以上に鼻持ちならないのが、まるで鬼の首でも取ったかの如くに徹底的な批判報道を繰り返すマスコミである。勿論当事者たる会社を庇う積もりは毛頭ないけれども、・・・正義を振りかざし、挙句の果ては記者会見場において警察官や検事取りでの傲慢な態度は人間として許されない。真実を確認・追求したいと言う記者精神は全ての免罪符になるなどと驕るべからずである。

2 再びお受験！

保険募集人資格受験については既に述べたが、今回はファイナンシャルプランナーに挑戦した。都内某所で行われた試験に臨んだ。小生の様な中高年者は少ない。圧倒的に若い人達が多い。そして思った以上に女性が多いのが特色だ。第一生命でも AFP 資格を有する者が千数百名いるが、正確な数は知らないが女性が多いようだ。

AFP の試験は非常に範囲が広い。この年になると暗記力に限界を感じる。覚えた筈が、

鶏ではないが、3歩も歩かぬうちにもう思い出せないのであるから、我ながら情けない限りである。こんな筈ではないなどと思いがってはいけないのかもしれないが、寂しい。通勤電車の中で、教程を広げて勉強するなど大学受験以来のことだ。不思議な事に恥ずかしさを感じない。ひょっとしたら、多くの通勤客から畏敬の眼で見られていたのかも知れぬなどと今は思えるが、受験勉強中は全くそんな余裕はなかった。

概ね半年掛りの勉強であったが、結果はどうであろうか。乞うご期待。

3 当たり年！

小生の住むマンションは今年度が大規模修繕の年である。管理組合の役員選考があり、役員要員に目出度く(?)選ばれた。通常の間とは違うということで、誰も難しい役など引き受けたくないのが人情だ。本来は、互選により選ぶのだろうが、希望者が居る筈もなく、皆が固辞した為、止むを得ず、抽選により役員を選ぶこととなったようだ。

断っておくが、小生は、危険を避けるべく、家内を代理として参加させた。互選になると自惚れではないが、選ばれる可能性が高いと判断したためだ。

さて、代理出席した家内は、どちらかと言うと籤運は弱い方である。それが、大当たりであるから、人生と言うのは不思議なものだ。宝くじを買ったら億万長者になること請け合いだ。(実は家内が既に購入済みだ。億万長者になる夢を見つつ、抽選日を待とう。)

4 心底からの謝罪？

謝罪記者会見で気になる事がある。本当に申し訳ないと思っている訳ではなく、誤らないと如何なる指弾を受けるかも知れぬので、止むを得ず謝罪している節がありありだ。何故に、『申し訳なかった』と言わずに『謝罪したいと思う or 申し訳なく思う』などと末尾に『思う』を付け加えるのか。何故、直裁に誤らないのか、思いたくないのだが、無理やり思わせられているのだと言わんばかりである。考え過ぎと言われるかも知れぬ。

それ程、厳格に考えずとも意思・意味が伝われば良いではないかとの言も聞こえてきそうである。そう言うものではあるまい。もう少し言葉を大事にすべきである。

(了)